

2020 年度 小委員会活動成果報告

(2021 年 2 月 2 日作成)

小委員会名	省エネルギー計画評価手法開発小委員会	主 査 名：佐々木 正信 就任年月：2019 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	環境工学委員会 (建築設備運営委員会)	委員長名：持田 灯 主 査 名：長井 達夫
設 置 期 間	2019 年 4 月 ～ 2021 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>中小規模かつ、病院等のエネルギー消費量が大きい用途建物等を対象に、省エネルギー計画を立案する場合の省エネルギー効果と設備費を計算する省エネルギー評価ツールを開発する。</p> <p>初年度：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象用途建物における省エネルギーと経済性の評価に関して、実務で必要とされる項目を明らかにする。 ・対象用途建物に応じたエネルギー消費量と設備費を計算する計算体系を組み立てる。 ・中小規模建物に適用可能な、Z E B オリエンテッドファシリティに関する調査を行う。 <p>2 年度：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本計算体系を取り入れた Excel ファイルを作成する。 ・本 Excel ファイルの結果と省エネ法の計算結果を比較検討する。 ・中小規模建物に適した Z E B オリエンテッドファシリティ計画手法を整理する。 ・本委員会活動の成果を配布資料にまとめる。 ・シンポジウムを開催する。 	
委員構成 (委員名 (所属))	<p>委員公募の有無：無</p> <p>主査：佐々木 正信 (東京電力エナジーパートナー) 幹事：岡本 茂 (東畑建築事務所), 海藤俊介 (NTT ファシリティーズ総合研究所) 委員：岡 建雄 (宇都宮大学名誉教授), 森川元樹 (森川設計), 木村博則 (石本建築事務所), 川津行弘 (日本設計), 武田晃成 (東京ガス), 高久香織 (巴コーポレーション), 狩野直樹 (きんでん), 赤嶺嘉彦 (国立研究開発法人 建築研究所), 金田久隆 (大林組), 中島康孝 (工学院大学名誉教授)</p>	
設置 WG (WG 名：目的)		
2020 年度予算	120,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：

項 目	自己評価
委員会開催数	9 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) *能力開発支援事業委員会承認企画	
大会研究集会	—
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	<p>1. 中小規模建物に適用可能な、Z E B オリエンテッドファシリティを整理した</p> <p>2. 新型コロナ影響によりツール作成作業が遅れ、シンポジウムも中止とした</p>
委員会活動の問題点 ・課題	新型コロナ影響に伴う緊急事態宣言等により、計画していた小委員会開催を中止するなど、ツール作成作業に深刻な遅延が生じてしまった。

2020 年度 小委員会活動 自己評価

(中間年度評価・**最終年度評価**)

総合評価 (4 段階評価)	B
<p>総合評価に関する 自由記述欄 (理由、特記事項等)</p>	<p>新型コロナの感染拡大影響により、本委員会でのツール作成作業に深刻な遅れが生じたため、2021 年 1 月に予定していたシンポジウムの開催を中止とした。一方、ツール作成作業は着実に進めており、2021 年度に「省エネルギー計画評価ツール開発小委員会」が開催するシンポジウムの中で当該成果の公表も行う。</p> <p>参考：各回の実施内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ■第 1 回 2019 年 6 月 10 日(月) <ul style="list-style-type: none"> ・開発ツールに関する内容協議 ■第 2 回 2019 年 7 月 29 日(月) <ul style="list-style-type: none"> ・対象用途および課題の抽出 ■第 3 回 2019 年 10 月 1 日(火) <ul style="list-style-type: none"> ・ツールの構成に関する協議 ■第 4 回 2019 年 11 月 11 日(月) <ul style="list-style-type: none"> ・実物件における省エネ手法の検討 ■第 5 回 2019 年 12 月 10 日(火) <ul style="list-style-type: none"> ・ツール開発に向けての役割分担協議 ・中小施設におけるツール(オフィス版)適用時の課題 ■第 6 回 2020 年 1 月 27 日(月) <ul style="list-style-type: none"> ・ZEB 事例に関する調査 ・三菱電機冷熱システム製作所 ZEB 設備視察 ■第 7 回 2020 年 2 月 25 日(火) <ul style="list-style-type: none"> ・病院におけるゾーニングに関する協議 ・病院における省エネ手法、コストデータに関する協議 ■第 8 回 2020 年 6 月 22 日(月) WEB 開催 <ul style="list-style-type: none"> ・開発スケジュールに関する協議 ・病院における負荷計算に関する協議 ■第 9 回 2020 年 7 月 13 日(月) WEB 開催 <ul style="list-style-type: none"> ・病院版ツールにおける負荷計算の考え方 ・病院版ツールにおけるエネルギー計算の考え方 ■第 10 回 2020 年 9 月 1 日(火) WEB 開催 <ul style="list-style-type: none"> ・ツール入力内容に関する協議 ・各委員への開発作業分担協議 ■第 11 回 2020 年 10 月 5 日(月) WEB 開催 <ul style="list-style-type: none"> ・ツール出力内容に関する協議 ・各設備のツールへの落とし込み内容の確認 ■第 12 回 2020 年 11 月 2 日(月) WEB 開催 <ul style="list-style-type: none"> ・ツール開発に関する各委員状況報告と課題協議 ■第 13 回 2020 年 12 月 2 日(水) WEB 開催 <ul style="list-style-type: none"> ・ツール開発に関する各委員状況報告と課題協議 ■第 14 回 2021 年 1 月 12 日(火) WEB 開催 <ul style="list-style-type: none"> ・ツール開発に関する各委員状況報告と課題協議 ■第 15 回 2021 年 2 月 3 日(水) WEB 開催 <ul style="list-style-type: none"> ・ツール開発に関する各委員状況報告と課題協議 ■第 16 回 2021 年 3 月 2 日(水) WEB 開催(予定) <ul style="list-style-type: none"> ・小委員会総括 ・シンポジウム等開催に向けての引継事項整理

- 総合評価は 4 段階(A>B>C>D)にて、自己評価すること。
- 中間年度における自己評価は、単年度の活動計画・目標に対する達成度にて、最終年度における自己評価は、小委員会の設置目標に対する達成度にて評価する。自己評価の目安は以下の達成度レベルを参照のこと。
 - A 評価：小委員会設置目標に対し、80%以上の達成度
 - B 評価：小委員会設置目標に対し、70%から 80%の達成度
 - C 評価：小委員会設置目標に対し、60%から 70%の達成度
 - D 評価：小委員会設置目標に対し、60%以下の達成度
- 小委員会の活動に対し、第三者的評価・外部評価（シンポジウム、セミナー等の催し物を開催した場合に収集した参加者の評価など）に相当する情報がある場合には、その内容も記述すること。